

国際コミュニケーション学会主催
第63回国際学術交流プログラム：「学術座談会」

愛知大学ICCS文化研究会共催

中国の歴史教育における日本、 日本の歴史教育における中国

日程：2014年12月13日(土) 15:00～16:30

場所：愛知大学名古屋校舎 W32会議室

対談： 楊 潤平氏(張家口歴史学会会長
中国教育学会歴史教学学術委員会委員)
別所 興一氏(元愛知大学経営学部教授
元県立時習館高校教諭)

日中関係のあり方に常に影響を与えている相互の「歴史認識」はどのように形成されているのか。

中国の郷土史家で、長年にわたって高校の歴史教育に従事されてきた楊潤平先生が、ICCS等の国際レクチャー&ワークショップへ招聘される機会に、日本の高校歴史教育に詳しい別所興一先生とさらに現在高校歴史教育の現場に立ってらっしゃる先生方との、歴史教育を通じた「日中歴史認識対話」を、座談会形式で開催いたします。

国際コミュニケーションの根幹ともいえる歴史認識の形成過程の現場の基層に触れる、またとないこの絶好を機会生かして、日中双方の「歴史語りの構造」を相互検証します。

(言語：中国語／日本語)

通訳：牛 革平氏(愛知大学ICCS研究員)

司会：周星氏(愛知大学国際コミュニケーション学部教授)

【お問い合わせ】

愛知大学国際コミュニケーション学会事務室

TEL: 052-564-6128 FAX: 052-564-6228

E-mail: aic@vega.aichi-u.ac.jp



愛知大学
AICHI UNIVERSITY